

取扱説明書

INSTALLATION MANUAL

PLX DEVICES M-300TE

PLX DEVICES M-300TE

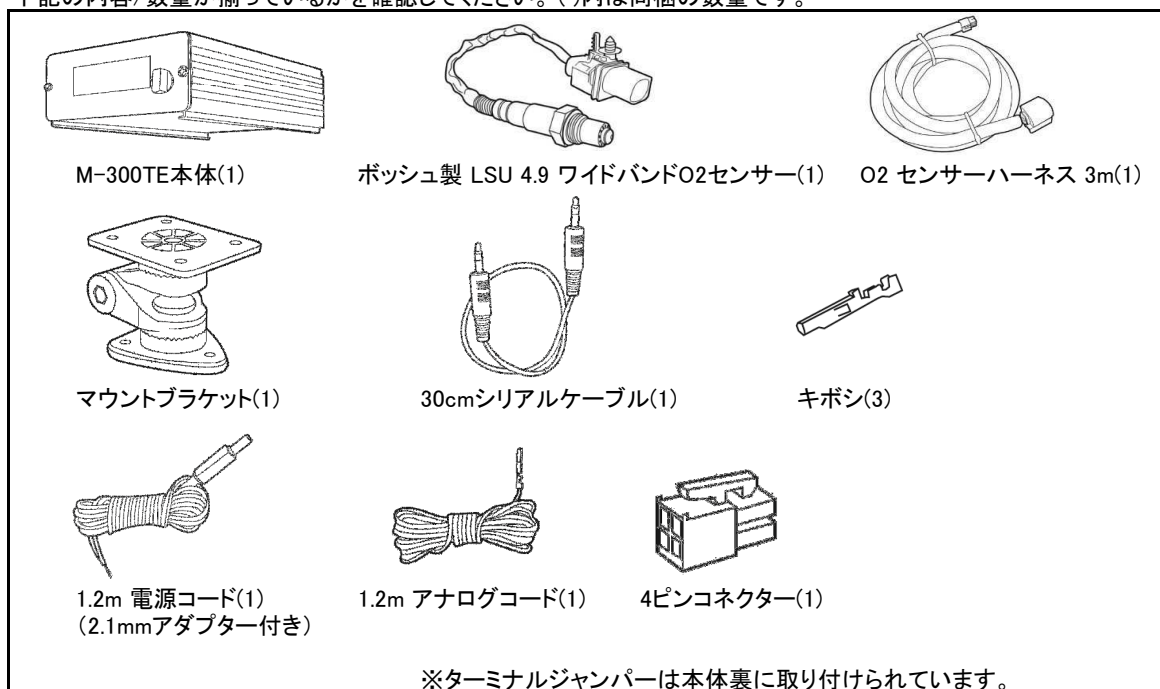
品番 (PART NUMBER) PLX1609

⚠ 取り付ける前に必ずお読みください

⚠ 電源、アース等正しく結線されていることを、電源を入れる前に必ず確認してください。

1. 部品構成

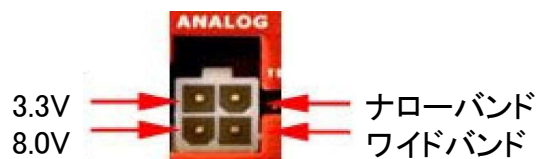
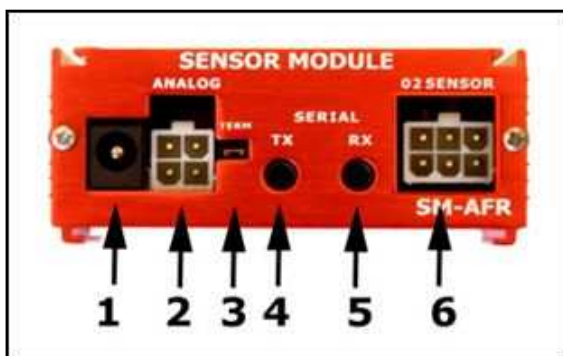
下記の内容/数量が揃っているかを確認してください。()内は同梱の数量です。



2. 製品仕様

本体寸法	52mm x 75mm x 28mm 横幅 x 奥行き x 高さ
測定制度	0.1AFR (ガソリン)ワイドバンド 0.2AFR (ガソリン)ナローバンド
測定範囲	空燃比 10:1-20:1, ラムダ値 0.68-1.36
アナログ出力	ワイドバンド 0-5Vリニア出力 ナローバンド0-1V リニア出力
動作電源	9V-20V DC
消費電力	20 ワット (最大), 13 ワット (通常)
動作環境 (本体)	0-85 度
O ₂ センサー	ポッシュ製 LSU 4.9

3.各種説明



1. 12-18V電源（付属の電源コード使用）
2. アナログ出力信号：0-5Vワイドバンド信号（カプラー右下）、0-1Vナローバンド信号（カプラー右上）
※カプラー左側の信号はM300-TE単体で使用の場合は配線しません
3. ターミナルジャンパー（単体で使用の場合は、黒いターミナルジャンパーをつけた状態にしてください。）
4. M-300TE単体で使用の場合は使いません。DMメーターへ表示させる場合に接続します。他のモジュールと拡張して使う場合は、隣接するモジュールのRX端子へ接続します。
5. M-300TE単体で使用の場合は使いません。他のモジュールと拡張して使う場合は、隣接するモジュールのTXから入力します。
6. O₂センサーハーネスを接続します

4.ワイドバンドセンサー取付

1. ワイドバンドセンサーを安定してお使い頂く為にも、センサー取り付け位置は、キャタライザーの手前、またエンジンブロック、ターボから最低でも60cm離れた所を選んでください。排気温度 850度を超えての長時間の使用では、センサー本体の寿命の低下、また故障する可能性があります。
2. O₂センサー線とセンサーハーネスのカプラーの接続は、カチッと音がするまで確実に接続してください。
3. センサーハーネスのコネクターは、モジュールの“O₂Sensor”と表記されている6ピンカプラーへ繋げてください。
4. O₂センサー取付け用溶接ボス、プラグセットM18×1.5mmが別売でございます。
(品番: 490001)

上記1の条件に当てはまる任意の場所へボスを溶接して取り付けてください。
また、本製品は常時O₂センサーを取付けたままご使用頂けますが、
O₂センサーを取り外される場合は付属のプラグをご利用ください。



5.電源をユニットへ接続

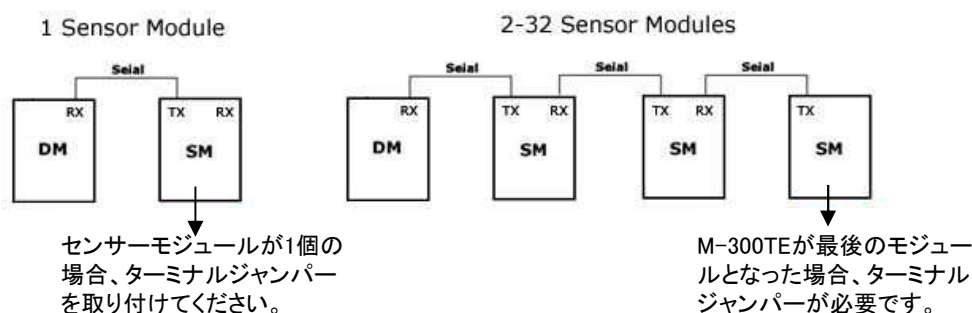
⚠ 電源、アース等正しく結線されていることを、電源を入れる前に、必ず確認してください。

1. M-300TEは12-18VのDC電源で使用可能です。
黒色のマイナスハーネスをバッテリーのマイナス端子へ接続し、赤色のプラスハーネスを車両のイグニッション電源へ接続します。
また、最低でも常に3A以上流れている状態が必要で、安全の為5-7Aヒューズを使用して頂く事をお勧めします。
2. M-300TEのアナログ出力信号線を使って、社外のデバイス（フルコン、サブコン等）と合わせて使う場合、アースの配線は、社外デバイスのアースと可能な限り近い場所に配線してください。出力電圧がより正確になります。
3. センサーの校正作業は必要ありません。全自動で常時安定した空燃比を表示します。



6. センサーモジュールをiMFDで拡張して使用する場合

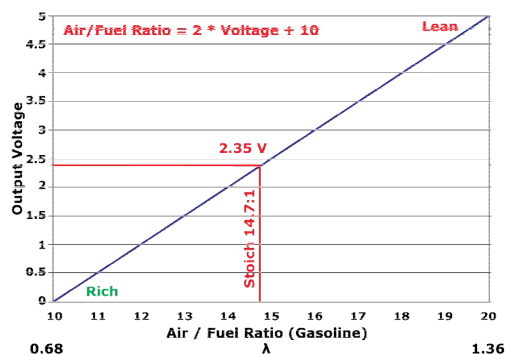
1. M-300TEはSMセンサーモジュールですので、下記のように拡張して使用することも可能です。
2. 下の図4のようにM-300TEセンサーモジュール単体で使用の場合、またiMFDチェーン方式で拡張して使用した際に、M-300TEセンサーモジュールが最後のモジュールとなった場合は、黒いターミナルジャンパーを取り付けてください。それ以外で使用する場合は、ターミナルジャンパーは必要ありませんので、取り外してください。



7. アナログ出力方法

ワイドバンドリニアアナログ出力 (0-5V)

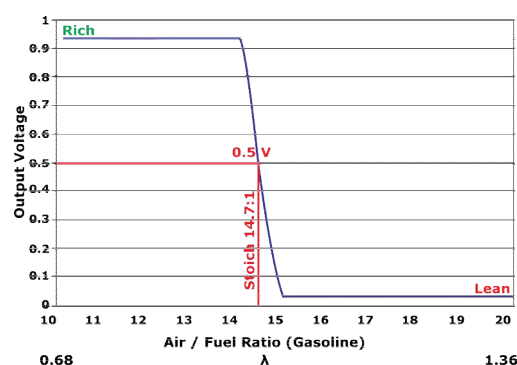
Wideband Linear Output (Air/Fuel Ratio vs. Voltage)



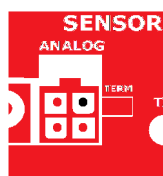
空燃比值 10-20の間をリニアに検出表示
(ラムダ値0.68-1.36)

ナローバンドアナログ出力 (0-1V)

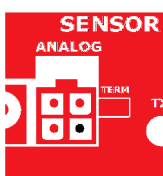
Narrowband Output (Air/Fuel Ratio vs. Voltage)



ECU等へ繋げる場合は、センサーモジュールに付属しているグレーのアナログコードをお使いください。カプラー右上がナローバンド0-1V信号になります。



カプラー右下がワイドバンド0-5V信号です。フルコン、サブコン等へ取込む事が可能です。



8.その他燃料の適合


前出のアナログ出力グラフではガソリン(空燃比14.7)での使用を想定していますが、M-300TE はメーターパネル正面右側にある、Fuel Selectノブを回転させることで、他の燃料でもご使用頂けます。(下記表参照)



(注意：燃料をノブで選択後、約2秒待ってください)

回転ノブ 10ポジション

ノブ位置.	燃料タイプ	表記
0	(“GAS”) ガソリン	14.7
1	(“dSEL”) ディーゼル	14.6
2	(“E85”) E85	9.76
3	(“Eth”) Ethanol (エタノール)	9.0
4	(“M7th”) Methanol (メタノール)	6.4
5	(“LPG”) LPG	15.5
6	(“CNG”) CNG	17.2
7	(“LdA”) Lambda (ラムダ値)	1.0
8	(“NULL”) 設定なし	-
9	(“NULL”) 設定なし	-



ノブポジション図です。
ノブキャップは取り外さないでください

TOMEI POWERED INC.

株式会社 東名パワード

〒194-0004 東京都町田市鶴間1737-3

TEL : 042-795-8411 (代)

FAX : 042-799-7851

1737-3 Tsuruma Machida-shi Tokyo 194-0004 JAPAN

TEL : +81-42-795-8411 (main switchboard)

FAX : +81-42-799-7851

<http://www.tomei-p.co.jp>

<http://www.plxdevices.com>

この製品に関わる取り付け、操作上のご相談は上記へお願いします。

営業時間：月～金(祝祭日、年末年始を除く)9:00～18:00

If you have any questions in regards to the installation of this product,
please contact your local authorised Tomei Powered distributor.

OPEN: Monday - Friday (National holidays and public holidays excluded). 09:00 - 18:00